

記載例

地番を記載すること。
(字名も記載すること。)

別表3 第1号様式別紙1

神奈川県既存住宅省エネ改修事業費補助金事業申請書

1 補助事業の概要

補助対象住宅の地番	横浜市中区〇〇字〇〇123-3-1
事業着手予定日	年 月 日
事業完了予定日※1	年 月 日
改修工事の種別 (該当する□に「✓」を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 窓(玄関ドア含む)※2 <input type="checkbox"/> 壁 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 床
併用する国補助金	先進的窓リノベ事業

該当箇所に「✓」を記載すること。

※1 事業完了及び工事代金の支払いが完了する予定日を記載すること。

※2 必須工事

申請予定の補助事業名を記載すること。

2 補助事業に係る経費

補助の対象となる経費(税抜)(改修工事箇所の材料費と労務費を記載すること。)

改修工事箇所	材料費	労務費	合計
窓 (1)	445,000	60,000	505,000
壁 (2)			
天井 (3)			
床 (4)			
		①改修工事箇所の合計額(税抜)	505,000

改修工事箇所ごとの金額を記載すること。

国補助金申請(予定)額が変更になると、申請額も変更になる場合があります、その場合、変更手続が必要になるので注意すること。

補助事業に関する経費

① 補助対象経費 (修工事箇所の合計額)	② 補助対象経費に5分の1を乗じた額 (千円未満切捨て)	③ 国補助金申請(予定)額	申請額※3
505,000	168,000	50,000	168,000

※3 ②+③<①の場合 ②で算出した額又は200,000円のうち、いずれか低い額

②+③>①の場合 (②+③)-①の差額分を②から控除した額又は200,000円のうち、いずれか低い額

ここに記載した金額が交付申請額となる。

(2) 壁工事の材料費、工事費

■ 材料費

国補助金 製品(登録)型番	メーカー名 /製品名	数量 (a)	単価(円) (b)	金額(円)[税抜] (a) × (b)
			材料費合計額	

■ 労務費

工事内容	金額(円)[税抜]
	労務費合計額

注 欄が不足する場合は、適宜追加すること。

(3) 天井工事の材料費、工事費

■ 材料費

国補助金 製品(登録)型番	メーカー名 /製品名	数量 (a)	単価(円) (b)	金額(円) [税抜] (a) × (b)
			材料費合計額	

■ 労務費

工事内容	金額(円) [税抜]
	労務費合計額

注 欄が不足する場合は、適宜追加すること。

